西日本サイディング・News
2021年（令和3年）5月31日（第185号）

発行
西日本サイディング事業協同組合
事務局
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-28 NKビル（旧下村ビル）6F
TEL 06-6121-7302
FAX 06-6121-7303
URL:http://www.ksk-net.jp/

6月の定例総会 書面決議で実施

6月30日に予定していた令和3年度西日本サイディング事業協同組合定例総会は、昨年度と同様、役員や組合員各位を招集しての開催を中止して、書面による総会上程議案を審議する書面決議とすることが決定した。

初めて書面決議となった昨年の定例総会から1年近くを経て、今年は対面での総会開催を行うべく協議・準備を進めていたが、5月段階の状況から判断して参集を断念した。

定例総会書面決議決定までの経緯

昨年は、1月から日本国内で新型コロナウイルスの感染拡大が始まり、4月7日に最初の緊急事態宣言が発令された。外出やイベントの自粛が要請され、テレワークによる在宅勤務が推奨される中、西日本サイディング事業協同組合でも、役員会のオンライン化を行った。こうした状況から、令和2年度の定例総会を延期した上、最終的に書面決議とした経緯がある。

今年は対面での総会開催が期待されたが、皆さまもご承知の通り、第2波、第3波と感染拡大は収まらず、第4波を受けて3回目の緊急事態宣言が4月から5月にかけて各地で発令され、現在に至っている。

そこで、5月10日にオンラインで開催した役員会にて、招集開催か書面決議にすべきかを採決し、今年度も書面決議にすることを決定した。5月は西日本の多くの府県が3回目の緊急事態宣言下にあり、依然として収束の見通しが立たず、感染防止の観点から非対面にするのが最善と判断したためである。

書面決議の流れと総会議案について

議案書などの決議に関する処理に関しては、6月初旬をめどに組合員各位に送付される予定。併せて書面決議の書面も発送し、組合員各位から議案の可否を記載のうえ返送いただく。組合員企業の皆様においては、ぜひとも円滑な決議進行にご協力を賜りたい。なお、議案の大まかな項目は次のようなものである。

- 令和2年度　活動報告
  事業報告書にて、事業活動の概況、運営組織の状況などを報告する。
- 令和2年度　会計報告
  決算報告書にて会計について報告する。
- 令和3年度　事業計画
  次年度における事業計画書にて、事業予定内容を説明し、承認を得る。
- 令和3年度予算計画
  次年度における資金計画書、収支予算書にて、事業計画書の事業を運営することを説明し、承認を得る。

令和元年の全国サイディング事業協同組合連合会発足直後からコロナ禍に見舞われ、活発な活動を自粛せざるをえないものの、全国連合会を旗手として外国人技能実習制度検討委員会や産廃・リサイクル検討委員会、商品開発検討委員会の活動のほか、シーリング委員会も設立して剥離問題に取り組んでいる。今の状況でできる取り組みを着実に進めていくことが、今後組合とサイディング工事業の価値を高めることにつながるであろう

ウッドショック そのリスクと対処とは

住宅業界で木材の争奪戦

今年の3～4月辺りから輸入木材の価格が高騰し、住宅・建設業界に「ウッドショック」と呼ばれる大きな打撃を与えている。

4月以降の輸入量は大幅に減少し、卸売業者が木材を入手することが困難になって国内で供給不足が表面化している。これには、コロナ禍がもたらしたさまざまな要因によって、アメリカで住宅需要が高まったという背景がある（ウッドショックの詳しい解説は3面を参照）。

想定リスクは工期遅延とコストアップ

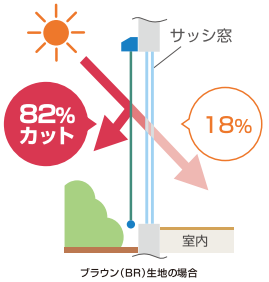
ウッドショックの深刻化は住宅産業全体に関わる問題である。当組合では、役員会にて、現場の状況や業況感などについて情報共有し、想定される問題について対策を検討した。

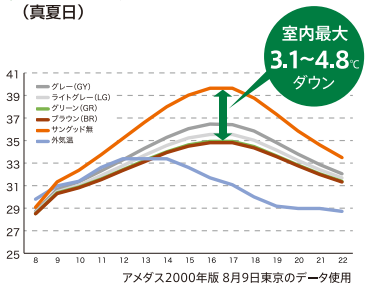
国産材や地場の木材を多用しているところは比較的打撃が少ないが、輸入材に頼っているプレカット加工などでは材料不足がひっ迫している。従って、直近好調に売り上げを伸ばしているビルダーほど厳しい状況だという。

想定されるリスクは工期遅延とコストアップの2点だ。この点で各ビルダーや工務店が施主とトラブルにならないよう対策する必要がある。

他の建築関連団体では、弁護士に依頼して施主と交わす合意書などの文書作成を進めており、当組合でも同様の対策をとることになった。文書作成は、建設・建築分野に関する法的紛争解決の第一人者である秋野卓生弁護士（匠総合法律事務所）に依頼する予定。

SUNGOOD サングッド
窓辺の強い日差しをカットして日陰をつくる
「外付けロールスクリーン」
省エネ効果　日射熱カット　目かくし効果
SEIKI
サングッドは、窓からの日射熱を 最大約80%カットします。

◆サングッド設置効果


◆サングッド室温シミュレーション（真夏日）


セイキ販売株式会社 〒570-0014 大阪府守口市藤田町 2-2-3 TEL：06-6780-1700

組合員インタビュー

事業を通して地域活性化の一端を担う

――田辺、白浜など和歌山への地元愛が原動力――

株式会社横田

「和歌山のよさを知ってほしい。みんなに田辺や白浜に来て楽しんでもらいたい」という熱い思いを語るのは、株式会社横田の社長・横田達夫氏。組合の前身・関西サイディング工事協会の設立準備会時代から当組合に携わり、今も会長として組合を牽引する横田氏に、事業や地元への思い、組合の活動についての考えなどを聞いた。

事業内容は？

サイディング・外壁の他には、軽鉄・ボード工事、クロス・各種床工事、建材販売です。他には水周り・設備機器販売や断熱工事、リフォーム工事など幅広く扱っています。

中でも断熱工事は約3年前から始めた新たな試みです。最近、木造住宅の断熱でウレタン吹付が増えているのですが、紀南地域でこの工事をやる会社がなかったので始めることにしました。段々と伸びてきて、売り上げに貢献しています。

リフォーム工事は、各分野の協力会社とチーム体制が確立できているので、当社が元請けとしてずっとやっています。

会社設立はいつ、どんなきっかけで？

和歌山県田辺市の建材販売会社で17年勤めた後、平成5年に同じ田辺で会社を設立しました。長年販売に携わっていた経験から、物流（材料販売）だけではなく、材工両方を主体とする必要性を感じていたので、自分でやってみよう、と起業に至りました。

コロナ禍の影響はいかがですか？

令和2年の1～2月辺り、新型コロナウイルスの感染者が出始めたばかりのころ、建材が一部入らなくなり、大きな売り上げ減となりましたが、12月決算時には何とか、前年比から多少のダウンにとどまりました。非住宅案件が好調だったからだと思います。この傾向は今年もずっと続いており、令和3年の出足からかなり忙しい状況です。

事業エリアは和歌山が中心ですか？

そうです。地元の経済に貢献したいという思いを常に持っています。私の周りでも、地元愛の強い経営者が多いと感じます。

北は和歌山市、南は新宮市まで、ほぼ県下全域を商圏としています。和歌山は広く、交通網がないので特に南部へ行くのは大変です。現在紀勢自動車道など道路整備が進んでおり、今後は新宮や串本へのアクセスもよくなります。串本はロケット発射事業で注目されているだけに、紀南の活性化が楽しみです。

非住宅が好調とのこと。どんな案件ですか？

紀南の玄関口・南紀白浜空港のターミナルビルの改修工事をお手伝いしています。白浜町では、町・空港・地元企業が一緒になって懸命に活性化に取り組んでいます。当社もその一端を担っているという意識で工事に励んでいます。

そして田辺市役所の新庁舎建設。協力関係にある地元の建設会社が受注したあかつきには、当社も工事に参加させていただきます。大事業なので、会社のためにも、地域貢献の意味でも、楽しみにしている案件です。

今後新たに取り組んでいきたいことは？

当社は、地元のゼネコンなどの協力業者として下請け工事を行うことが多いのですが、5～6年くらい前から、今後を見据えて自社で直接受注して建てる〝元請け志向〟を強めています。建築施工管理技士の資格取得を社員に促し、元請けとして仕事がとれる体制を徐々に構築しつつあります。現在、1級・2級で各3人の建築施工管理技士が在籍しています。

また、リフォームは昔から一次請けで施工していますが、よい仕事をすればお客様からじかに喜びの声が聞けるし、入金もより早いなど、メリットを実感しています。

業界の課題である人手不足、どう対応？

悩ましいところです。受注件数は好調ですが、その裏では職人不足に頭を抱えています。この業界に新しい人が入って来ない以上、当社一社では何もできず歯がゆい思いをしています。

だからこそ、私たちの組合や連合会の存在が必要になってくるのだと思います。仲本理事長から、外国人技能実習制度の職種追加について、よい方向に進展しているとの報告を聞いてうれしく思いました。人手不足解決に一筋の光をもたらすのではないでしょうか。

組合の運営や活動に対する思いは？

今、コロナによる制限の中、活発に動けない苦しい状況ですが、活動は拡大・深化しています。例えばシーリングの問題にしても、メーカー、流通、そして私たち工事店が話し合って相互協力できる方向に持って行こうという気概が感じられます。

少しでも早くコロナが収束し、全国組織ならではの活動ができるようにと願っています。

米国でコロナ禍からの住宅需要急増が引き起こした ウッドショック

輸入材への依存が裏目に

世界的に木材価格が高騰し、わが国の住宅産業に大打撃を及ぼしている「ウッドショック」。木材自給率が4割に満たず、多くを輸入材に依存している日本では、極端な値上がりと入荷の減少で必要な木材が入手困難になっている。供給不足が最も深刻なのは、梁に使う集成材と製材で、もともと輸入材の割合が高い部分だ。「家が受け渡し予定日に完成できない」「完成日が予測できず、資金繰りがひっ迫」などの声も聞かれる異常な状況になっている。

輸入材、国産材共に急騰

ウッドショックは、複数の世界的情勢が要因となってもたらされた。発端はアメリカにおける住宅需要の急拡大だ。コロナ禍でリモートワークが進む中、現金給付を含めた巨額の経済対策、低金利の住宅ローンを追い風に、郊外に一戸建て住宅を建てて移住する人が急増した。

アメリカの3月の住宅着工件数は173万9,000戸で約15年ぶりの高水準となり、木材需要が大幅にアップ、木材先物価格は1年で4倍を超えた。

コロナ後となった中国によるコンテナ買い占めも悪化要因の一つだ。中国でも住宅需要は高まり、木材が不足しているため、大量購入を図っている。よって世界中でコンテナが不足し、輸送料も高騰している。

木材の価格上昇は、輸入材だけでなく国産材にも波及している。輸入材の代替を求めて国産材シフトが加速しているためだ。しかし、この状況は国内の林業や木材生産者にとってはプラスになるという見方もある。

国土交通省は5月17日、関係法人に対してウッドショックへの対応に関する事務連絡を発出し、工務店（木造住宅の供給事業者）などの資金繰りに対する支援制度について周知を始めた。

7月に入れば木材不足はある程度解消に向かうが、価格の高止まりは当面続くと見られている。

火災保険の悪用を企てる保険申請代行業者に注意！

修復工事やリフォームで、火災保険を使って不正に保険金請求を行う手口が、特にこの1年ほどで目立っている。組合員である保険SHOP・パートナーから、そのビジネススキームの解説とともに施工者側への注意喚起があった。

このスキームでは、業者はあくまで仲介の立ち場であるため、工事店が意図せず不正請求の加担者になってしまうおそれもあるという。もちろん台風や地震などで実際に災害で受けた損傷には問題なく保険金はおりる。そのことをお客様には伝え、適正な見積作成に努めたい。

代行業者の手口

①各地域に「屋根などに破損がないか。屋根に登らせて」と訪問営業
②屋根に登る、ドローンを使うなどして、あらゆる破損箇所を調査
③写真を撮り災害と関係ない損傷にも保険適用を勧める
④火災保険申請代行サポートのようなサービス名で契約する（杜撰な契約内容）
⑤契約をもとに協力業者（工事店など）に正式見積を作成させる
⑥保険会社にお客様の名前、協力業者名の見積で保険金請求

今日つれづれ

神戸　睦史〈ハウゼコ〉

今年の1-3月のGDPは、アメリカが6%増、中国が18%増、日本が5%減。

アメリカ・中国の予防接種率が上がり、それに伴って両国の経済成長率が急回復している。

日本の住宅業界は、その余波でウッドショックとアイアンショックに見舞われている。

木材と鉄が、両国の景気回復に伴う需要増により世界中で不足し、異例の値上がりを見せているのだ。

世界中の国が、金利を下げたり、株を買ったり、減税や補助金等の様々な景気対策を実行した。日本は、巨額の株買い入れにより、東証1部の筆頭株主1位は日銀になり、年金機構は約8割の上場会社で大株主になっている。

平成バブルは、プラザ合意による円高不況を克服する為に、金利を下げ景気対策を打ったために形成された。今回のバイデン大統領の200兆円減税もよく似た構造だ。

中国は、7月の共産党100周年と来年2月の北京オリンピックに向けて、設備投資が続いている。アメリカでは、リモートワークの普及により空前の住宅ブームが起きている。

市街地の賃貸住宅から、郊外の1軒家に移る動きが加速しているためだ。そのために、ウッドショックが起きている。

風が吹けば桶屋が儲かるではないが、コロナが流行れば、材木屋と鉄屋が儲かるなんて・・・・想像できなかった。

NEW!

気密防水・配管・仮止シートの目張・貫通部

のびて止まる
3次元用粘着テープ

スパンエースG

縦にも横にものび被着体にフィットする
スリット入剥離紙付 片面テープ

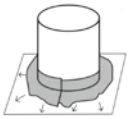
仕様	基材	新開発特殊フィルム灰色（Pe/Ps不織布）	
	粘着剤	アクリル系粘着剤	
	剥離紙	スリット入り片面剥離紙付	
	スリット位置	センター or 1/3	
	幅	45mm	90mm
	長さ	5m	
	入り数	16巻	8巻

■特徴
- アクリル系粘着剤使用で高耐久性
- ホルムアルデヒド・トルエン等不使用
- 粗面にも安心強粘着、重ね貼りもOK

施工例

窓台部分
90mm幅 センタースリットタイプがおすすめです

配管貫通部
45mm幅 1/3スリットタイプがおすすめです

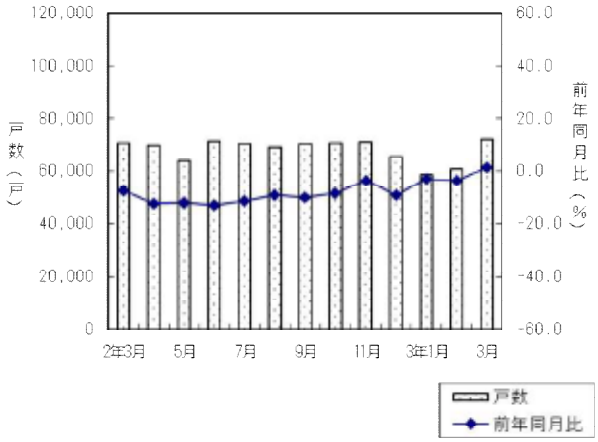


光洋化学株式会社
http://www.koyo-kagaku.co.jp

大阪営業所
〒530-0036 大阪市北区与力町4-8 末広センタービル4F
TEL 06-6353-3171 FAX 06-6353-3513

建築物着工統計
（2021年3月の動き）

3月の新設住宅着工は，持家、貸家及び分譲住宅が増加したため，全体で前年同月比 1.5%の増加となった。また，季節調整済年率換算値では前月比 9.0%の増加となった。



新設住宅総括表

		戸数			床面積の合計		
		戸	対前月比(%)	対前年同月比(%)	千平方メートル	対前月比(%)	対前年同月比(%)
	新設住宅計	71,787	18.1	1.5	5,838	15.7	△0.2
建主別	公共	1,440	73.5	△27.7	84	62.0	△37.0
	民間	70,347	17.4	2.3	5,754	15.2	0.7
利用関係別	持家	22,340	9.6	0.1	2,634	10.3	△0.2
	貸家	27,245	20.8	2.6	1,261	22.3	△1.1
	給与住宅	378	△10.0	△40.7	26	△8.0	△51.4
	分譲住宅	21,824	25.4	2.8	1,917	19.9	2.0
資金別	民間資金	65,156	19.0	4.2	5,241	17.3	2.1
	公的資金	6,631	10.5	△19.1	597	3.1	△16.4
	公庫住宅	1,429	72.4	△22.8	84	61.0	△24.0
	住宅金融機構融資住宅	2,598	△1.0	△33.4	262	△1.9	△27.8
	都市再生機構建設住宅	0	-	-	0	-	-
	その他の住宅	2,604	2.3	6.6	251	△3.2	4.3
構造別	木造	39,008	10.0	△2.8	3,818	9.9	△1.8
	非木造	32,779	29.5	7.2	2,020	28.4	2.9
	鉄骨鉄筋コンクリート造	480	306.8	79.1	19	166.6	7.2
	鉄筋コンクリート造	22,808	43.8	12.9	1,330	46.3	9.7
	鉄骨造	9,420	1.6	△6.3	664	2.2	△8.5
	コンクリートブロック造	36	50.0	28.6	4	63.6	36.6
	その他	35	△20.5	△16.7	4	△24.4	△23.6

※国土交通省 建築着工統計（2021.4.30 発表）より
http://www.mlit.go.jp/report

協会だより

役員会・広報部会・情報交換会のご報告（4月）

日時 4月7日（水）15：30～17：00
場所 Zoomによるオンライン会議

□広報部会

サイディングニュース5月号の内容検討
・定例総会について
・組合員紹介は（株）横田のインタビュー
・トレンドニュース ほか

□役員会

○定例総会について
・参集かリモートか、開催形式については5月末の状況を踏まえて5月の役員会で判断する。総会後の懇親会は中止。
○シーリング委員会の活動状況について
・アンケートの実施
○産業廃棄物について
・NPO法人 外装エコロジーシステム理事長・山下隆盛氏から、住友セメント訪問のご報告。運搬コストの問題など、今後も山下理事長と連携して検討を重ねる必要がある。

役員会・広報部会・情報交換会のご報告（5月）

日時 5月10日（水）15：30～17：00
場所 Zoomによるオンライン会議

□広報部会

サイディングニュース5月号の内容検討
・定例総会を書面決議とする旨
・組合員紹介、トレンドニュースなど前回報告内容に同じ

□役員会

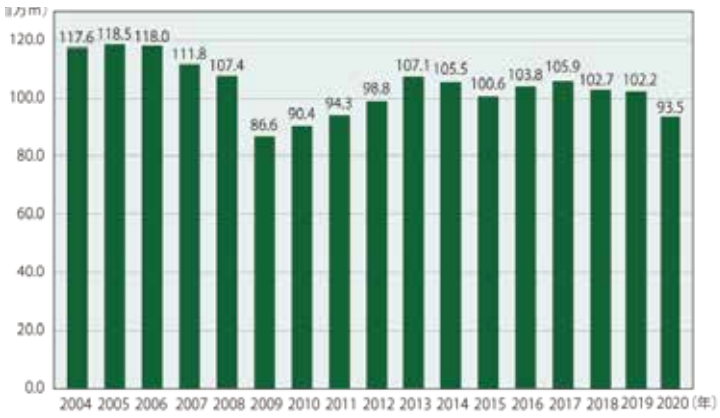
○定例総会について
・書面決議を決定。6月16日（水）の役員会をもって総会開催とする。
○ウッドショックへの対応策について
○火災保険の不正請求について注意喚起
○シーリング問題について
○外国人技能実習制度の業種追加についての進捗

今後の予定

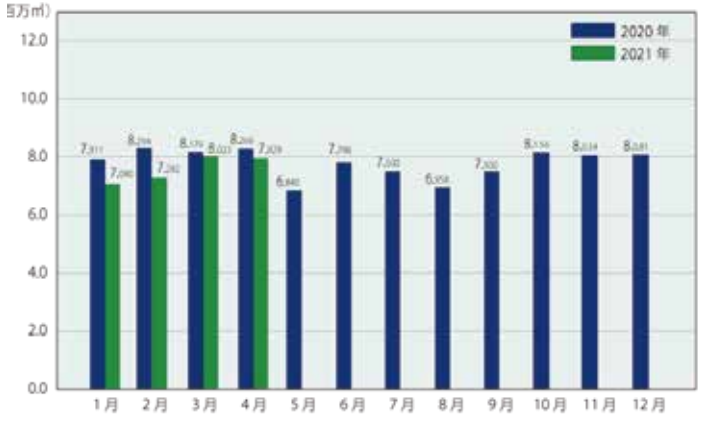
役員会・広報部会・情報交換会
日時 6月16日（水）15：30～17：00
場所 Zoomによるオンライン会議

窯業系サイディング販売量

年度別販売量



月度別販売量



日本窯業外装材協会

施工品質の最高峰をめざし感謝の気持ちで信頼に応える
サイディング工事の神保工業所

有限会社神保工業所
〒630-2342
奈良県山辺郡山添村広代 651
TEL. 0743-85-0036
FAX. 0743-85-0019
E-mail : info@kanbo.jp.net